

5/19 リブ・イン・ピース@CAFE

今回の議論のテーマ①

「イスラエルは ラファの虐殺をやめよ」



2人で悪だくみの相談

テーマ②

「日本を戦争国家に改造中 ——真剣に対中戦争を準備する日米同盟」

5月19日（日）午後1時半から4時
阿倍野市民学習センター特別会議室

（あべのベルタ3F、メトロ阿倍野下車）

主催 リブ・イン・ピース☆9+25 入場 無料

パレスチナのガザではイスラエル軍が今にもラファ侵攻を開始し、市民の大虐殺を始めようとしています。パレスチナではすでに3万4千人の市民が殺され、7万8千人が負傷させられています。米国では大学生たちがキャンパスで抗議キャンプを張り、逮捕や退学に屈せず闘っています。大阪でもたくさんの抗議行動が行われています。今こそ、世界中からラファ侵攻をやめろの声を強めラファ侵攻を絶対止めましょう。



4月11日の日米首脳会談で、岸田首相はバイデン大統領と「グローバルパートナー」だと約束し、日米の軍隊の指揮権統一を目指すことを確認しました。それは、先日発火寸前までいったイランに対する戦争にもし米国が参戦するなら、パートナーとして日本も参戦することを意味します。また指揮権統一は、実際に中国と戦争をすることを考えた実戦的な戦争同盟の強化です。対中戦争をめざす日米安保は新しいより危険な段階に入りました。岸田首相は日本の軍隊を中国との戦争を真剣に準備する段階に引上げ、国全体を改造しつつあります。

今回のリブ・イン・ピース@CAFEでは私たちが直面している二つの戦争について議論します。ぜひご参加ください。

ホームページは→

リブ・イン・ピース☆9+25

<https://www.liveinpeace925.com> Email; info@liveinpeace925.com

